

フレイル予防（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施）**<課題>**

社会参加の機会が減少したことからフレイル状態になりやすい。

<取組内容>

後期高齢者質問票がフレイルの把握につながり、フレイル予防のきっかけになると考え、特定健診の受診をすすめることになった。特定健診・がん検診・歯周病検診の受診率向上に有効な手立てを検討した。

- ・リーフレットの内容と活用方法について検討した。
- ・西名古屋医師会は会員に受診勧奨をするよう周知した。
- ・多職種で啓発することになった。

多職種連携**<課題>**

気になる高齢者の早期発見・対応のため地域包括支援センターの周知が必要。

<取組内容>

- ・地域包括支援センターが案内チラシを作成した。
- ・西名古屋医師会、西春日井歯科医師会、西春日井薬剤師会の協力を得て案内チラシを会員に配布した。

多職種連携（多剤服用の課題について）**<課題>**

薬の管理ができていない高齢者がいる。

<取組内容>

- ・薬剤師の立場から多剤服用の課題の情報提供があり、対応について共有した。
- ・住民に対しての啓発と、薬局・医師・ケアマネなど連携の推進の必要性について意見交換した。

権利擁護・ACP**<課題>**

一人暮らし世帯が増えており周知が必要。

<取組内容>

- 尾張中部在宅医療連携推進協議会ワーキング部会の活動などの情報を共有した。
- ・救急医療情報キットのリーフレットを作成した。
 - ・ACPに関する多職種向けの研修会の実施した。